

<p>△産業宣教 レムナント産業を準備しなさい(詩 78:70-72)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 レムナント経済(イザ 6:13)</p>	<p>△核心 奪われた経済回復(創 1:27-28)</p>
<p>神様が特に管理する経済三つがある。教会で動く光の経済、世界福音化できる宣教経済、次世代が世界を変えるレムナント経済がある。レムナントにどのように産業を準備させれば良いのか。</p> <p>□序論</p> <p>1. 霊的サミット どのようにすれば良いのか ヨハ 14:16 助け主聖霊が永遠にともにおられる。 ヨハ 14:26 すべてのことを思い起こさせてくださる。 ヨハ 16:13 永遠にともにおられる。 1 コリ 3:16 神様の宮だ。 ピリ 2:13 神様がみこころのままに志を立てさせて、成し遂げられる。</p> <p>2. 御座のやぐら、御座の旅程、御座の道しるべが先に刻印されなければならない。</p> <p>3. パウロが会堂、講堂、広場に先に訪ねて行った理由は、いくつかのことを知っていたためだ。 1) 強大国の失敗 2) ユダヤ人の失敗 3) 使徒の限界</p> <p>□本論</p> <p>1. ノア(創 6:18)に危機が来たとき「あなたがたの子どものために箱舟を造りなさい」と言われた。</p> <p>2. アブラハム(創 22:1-20、26:10-24)創 22 章にイサクが死の中で雄羊のゆえに生かされた。このとき、世界福音化の契約を伝達した。神様がイサクに 100 倍に祝福されたが、それがレムナント経済だ。</p> <p>3. 詩 78:70-72 羊飼いであったとき、ダビデはすべてををみな見つけ出した。 1 サム 17:18-20 ゴリヤテが攻め込む大きな危機にあったとき、エッサイがダビデに戦場に使いに送り、しるしを持って来なさいと言った。神様はダビデにすでに準備させられたのだ。</p> <p>△それで金土日時代を開いて、三つの庭を開いて、完全レムナントの世界を作るべきだ。人材が集まって恵みを受けなければならない。</p> <p>4. イザ 6:13(ダニ 1:8-9) 神様はイザヤに切り株が起こると言われた。この話をダニエルがわかった。</p> <p>5. ハガ 2:1-9 「主のことば」</p> <p>6. 使 17:1 会堂に行って、ただキリスト、ただ福音を教えなければならない。その他のことを教えるのは反キリストだ。 使 18:4 レムナントに祈りと礼拝を教えなければならない。 使 19:8 神の国が臨むことが答えであることを先に教えなければならない。</p> <p>□結論 レムナントに 300%作らなければならない。神様が私のために準備した御座のやぐら 100%、神様が準備された御座の旅程 100%、行く所々で人が生かされる道しるべ 100%だ。</p>	<p>1. タラント探し 1) 本-みことば-力になる本を読んで福音のみことばで答えを出しなさい。世の中のことで答えを出すと、ある日損をする。 2) 義人-キリスト-力になる偉人をたくさん学んで、キリストで答えを出さなければならない。 3) 文化-三つの祭り-文化を勉強して、よく把握しなければならない。そして、それをよく防がなければならない。そして、三つの祭り、救い、力、背景だ。 4) 礼拝-祈り(7・7) -礼拝と祈りを分らなければならない。御座のやぐら、旅程、道しるべで味わって祈らなければならない。 5) ただ-タラント-これをしなさいと神様が私を呼ばれたのだ!が見える。 6) 唯一性-専門化になったのだ。 7) 再創造-世界化- 300%再創造が出て来ることを世界化と言う。ネフィリム運動するビル・ゲイツが 300%を見つけたのだ。レムナントは大学卒業の前に 300%準備しなければならない。</p> <p>2. 専門性-私の 100% 神様がくださった私の専門性 100%だ。</p> <p>3. 現場-現場 100% 神様が準備しておかれた現場 100%と言う。旅程だ。</p> <p>4. システム-持続、未来 100% すると必ずシステムを見つけて出すようになるが、これを持続、あるいは未来。ここに 100%だ。</p> <p>□結論 <u>祈り</u></p> <p>1. サミット タイムを持ちなさい 2. サミット器を準備しなさい。 3. サミット姿勢を備えなさい。 △人に学ぼうとせずに祈りなさい。みな出て来る。これはあらかじめ学校卒業する前に準備しなければならない。</p>	<p>□序論_創 1:27、<u>28</u>回復-神のかたち、生めよ、増えよ、地に満ちよ、地を従えよ、支配しなさい。</p> <p>1. 預言されたことを信仰で、この祝福を回復した少数の人々 1) 創 3:15、創 22:1-21-ヨセフ 女の子孫が蛇の頭を打つこと、雄羊、あなたの子孫によって世界福音化されるという預言された福音を信じたヨセフがエジプトで全世界に神様を教える働きをした。 2) 出 3:18 -モーセ 3) イザ 7:14-この契約を受けたバビロン RT を通して起きた世界福音化</p> <p>2. ペテロの告白マタ 16:16-<u>20</u> キリストを告白したペテロに教会を建てられること、よみの力が勝てないこと、天国の鍵を約束された。</p> <p>3. マタ 16:20 だれにも話してはならないと言われた理由 1) 7 やぐら-イエス様が復活以後に与えられる本物のやぐら 2) 7 旅程-旅程 3) 7 道しるべ-道しるべ この力持って行かなければならないと <u>パウロ-そのチーム</u>(使 19:8) -この部分を正しく成就させたパウロとそのチーム</p> <p>□本論_三つの経済回復</p> <p>1. 光の経済-(光) 1) 創 1:1-3 創造の光を照らされた神様 2) イザ 60:1-3 主の栄光があなたの上にすでに臨んでいる 3) ヨハ 1:11、12 光として来られたキリスト、その御名を信じる者に神の子どもになる特権が与えられたので <u>ただ福音</u>伝える教会に<u>献金</u>するのは光の経済になる。働きをするとき、福音に有利になるようにしなさい。</p> <p>2. 宣教経済-宣教するほど勉強、産業しなさい。宣教は 1) 暗闇伝染病 2) わざわい世界化 3) サタン文化化を防ぐこと 4) 地獄の背景から人々を救い出すこと 5) 救い-御座の背景を教えること <u>ただ伝道</u>する教会に宣教経済を注いでくださる。本当に教会を生かしなさい。祈りを知らず、福音化できず、問題が起きれば福音がなくなって、私の考えのとおりにする(創 3 章)。ただ福音、ただ伝道しなさい。</p> <p>3. RT 経済-散らされた者、寄留者(旅人)、残りの者がレムナント 1) 残りの者(福音で答えが出た者) 2) 残る者(福音とその力を分かる者) 3) 残れる者(福音とその文化を変えることを分かる者) 4) 残す者(福音とその力と次世代が分かる者) <u>宣教、次世代</u>-散らされた者、寄留者(旅人)、残りの者の中で、ただ宣教する人と次世代を神様がたてられる。そのとき、レムナント経済を注いでくださる。三つの経済を完全に回復した人がパウロとロマ 16 章の人々だ。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 散らされた者の 300%(使 1:8)</p> <p>1. 制限された集中 「ただ」そう言われた、イエス様が。皆さんは一日に一度だけ制限された集中をしなさい。イエス様がくださったことをすべきで、なぜ他のことを熱心にするのか。当然、うまくいかないのだ。</p> <p>2. 選択された集中 その次に、すると神様の計画がぴったり合うという答えが出て来る。それを指して、選択された集中。</p> <p>3. ワンネス集中 そして、私と関係なく起きたこと、そのようなことから祝福を見つけて出すことを指してワンネス集中。 それゆえ、年を少し取っている方々は、7 やぐら、旅程、道しるべに集中しなければならない。いつまですれば良いのか。見える時まで。開かれなければ行かなければ良い、世界福音化、さらに急ぐ方が神様だ。すると、私たちが本当に正しくしてしまえば神様が門を開けられる。</p>	

△区域メッセージ第 48 週/世界共同体礼拝
アジアの道しるべと永遠の答え(使 13:1-4)

Act1:3 - Throne's Bartizan(Imprint) - Journey(Root)、
Guidepost(Nature)

△イエス様が弟子に重要なみことばを最後のとき、40 日間を神の国のことを説明された。このやぐらを話されたのだ。そして、御座の旅、エルサレム、ユダヤ、サマリア、地の果てまで行くように説明をされた。そして、行く所々に重要な道しるべを見るようになったのだ。私たちは安らかに呼吸して、この祈りを継続すれば、結局は私の中に刻印されて、根をおろす。結局は根をおろしただけ実が起る。すると体質になるが、これが私の運命を左右する。それゆえ、これを目が覚めたらすぐに祈り始めて、昼に起こることをすべて祈りに変えて、夜には心、思い、胸に基準を置いて深くゆっくり祈れば、病気を治すことができる。

△最初の道しるべはカルバリの丘で完了した。二つ目はオリーブ山、復活して呼ばれた、三つ目はマルコの屋上の部屋で体験、四つ目はアンティオキアでものすごいことが変わって、五つ目は宣教師として派遣されて行ったアジア地域、それから、門をみな閉ざされてマケドニアへ、最後の道しるべがローマだ。アメリカがローマだ。

□本論 Asia(アジアの道しるべ)

1. 使 13:1-4 聖霊の導き-聖霊の導きを受けるまで待ちなさい。人、場所、できごと、みな出てくる。これが伝道の始まりだ。

2. 使 13:5-11 聖霊の働き(Healing) -完全に暗闇を砕いた。霊的問題がある人、暗闇に陥った者を治して、癒やした、これが伝道にとっても重要な鍵となる。この現場が宣教の最初の現場だ。

3. 使 13:12 聖霊の実(システム構築) -総督がこれを見て恵みを受けたのだ。それゆえ、自然にシステムが作られたのだ。

△伝道キャンプ(Evangelical camp)
聖霊の導き、暗闇の勢力を縛る、システム構築を合わせて伝道キャンプという。これを分かれば伝道する前に答えから受けて力を受けて、伝道に出て行く前に、すでに神様の祝福と計画が見える。聖霊の導き、聖霊の働き、聖霊の実が 300%だ。神様は私たちを 100%導き、現場に 100%準備、未来を置いて 100%準備しておられる。

□結論
からだ病んでいるなら、忘れるほど深い祈りに入りなさい。仏教では無我の境地に入るとき奇跡が起こると教えるが、私たちは無我の境地に入ると他の霊的問題が来る。それゆえ、深い祈りの中に入るとき、暗闇が砕かれて、癒やしの働き、システムが作られる。それゆえ、私たちは日曜に最も恵みをたくさん受けなければならない。

△聖日 1 部/世界共同体礼拝
天に蓄えられている望み(コロ 1:1-8)

□序論 天に蓄えられている望み

1. 歴史上、最も大きな影響を与えたパウロ

※パウロに働かれた神様が私と私たちの教会に働いてください。切実に祈らなければならぬ。

2. 天に蓄えられている望み-望みがあれば、耐えることができ、待つことができ、正確な望みは成就する

3. 福音の真理のみことばが天に蓄えられている望み

□本論 この望みを堅く握れば起こること

1. 私のろいとわざわいが退くようになる。

1) 私たちが、のろわれなければならないのに、神様が恵みを与えてくださり、それゆえ、わざわいがなくなったのが平安(2 節)

2) この恵みを知らないの、のろわれて次世代にわざわいを残したユダヤ人-7 時代、ムスリム、共産主義

3) あなたがたのために祈るたびに神様に感謝(3 節)

2. 全世界に臨むのろいとわざわいを止めることになる。

1) 天下にのろい、わざわいを止める福音(6 節) -アブラハムに約束

2) イエス様の約束-マタ 28:18-20 あらゆる国の人々、マコ 16:15-20 万民、使 1:8 地の果て

3) パウロとそのチームに与えられたこと-ロマ 16:25-27 世々にわたって隠されていたこと、とこしえまであることを今、あなたがたに

3. 次世代に臨むのろいとわざわいを止めることになる。

1) 神の国について 40 日間説明されたことを与える。

2) 御座のやぐら、旅程、道しるべ

3) 礼拝・祈りの時間に臨む神の国、教会・現場・家に成り立つ神の国のこと

□結論 福音の真理のみことば

1. 聖書の核心-信仰の結論はたましいの救い(1 ペテ 1:9)

1) 創 3:15 女の子孫 2) 出 3:18 羊の血

3) イザ 7:14 インマヌエル 4) マタ 16:16 キリスト

2. マタ 16:20 オリーブ山で重要なみことばを与えられる前には話してはならないと言われたイエス様

1) 公生涯 3 年-変えること

2) カルバリの丘-完了した。ここから始まらなければならない。

3) オリーブ山-御座のやぐら、旅程、道しるべ

(1) 私の中に神様のやぐらを建てなさい-7 やぐら- 100%準備

(2) 私が行く道に主がともにおられる-7 旅程- 100%現場

(3) カルバリの丘からローマまで-7 道しるべ-100%システム準備

3. 三つの庭、金土日時代、黙想時代 24、25、永遠

なぜ 40 日間集中させたのか。金土日時代を開きなさい。なぜマルコの屋上の部屋で恵みを受けるようにされたのか。黙想時代を開きなさい。神様の力でなければならない。

癒やしなさい。レムナントが来て力を受けるようにしなさい。それで 24 しなさい。すると 25 という神の国が臨む。永遠という神の国のことが成し遂げられる。

△聖日 2 部/世界共同体礼拝
キリストのうちにいること(コロ 1:9-23)

キリストの御名だけ出て来れば、暗闇と地獄背景は縛られる。

※今、礼拝して祈る時に起こること

7・7・7	300%になる	神の国のこと(暗闇 x、御使い)を送って重要なことを成し遂げられる)
24(朝-力) 25(昼-神様の力ですべて祝福に) 永遠(夜-答えを見つける時間)		

△7・7・7 -三位一体の神様がみことば成就・祈りの答え・救いの働き、御座の力が働く、過去・今日・未来の問題が解決できる力、5 力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力を与えられる、未来を見る答えを味わう、三つの庭を成し遂げる働き/ 25 御座の旅程に行く。三位一体の神様が働かれる道に従って行く。確実な土台、一人でいても必ず勝つ奥義、御座の力を味わう確信、流れを変える奥義、一生の答えを受けて与えることができる。今ここに座っているのは御座のキャンプ/カルバリの丘ですべての問題解決、絶対ミッション、その力を体験するマルコの屋上の部屋の働き、世界福音化の働き(アンティオキア教会)。完全な聖霊の導き(アジア)、門が閉ざされるときに祈ってターニングポイントを迎え、目標はローマを生かすこと

□序論 パウロを用いられた理由

1. ペリ 3:1-21

1) ほかにことに気を遣わない 2) 間違ったことを捨てる

3) 世の中のことを捨てて活用

2. ロマ 1:16-17 誇りとする福音、信じる者に救いを与える神様の力

1) ただ福音 2) 唯一性福音 3) 再創造福音

3. コロ 2:9-11

1) 制限的集中-人の話にだまされてはならない。すべての知恵、知識、宝が隠されている。

2) 選択的集中-神様が与えられたことによって

3) ワンネス集中-すべてのことが合わさって神様の計画を成し遂げる。

□本論 三つの回復(15 節) -キリストは神のかたち

1. まことの力の根源回復

1) 霊的な知恵(9 節) 2) 神様のみこころを発見するようにする(10 節)

3) 力をもって強くされる(11 節)

2. まことの人間回復-福音を与えられた理由

1) 光の中から信徒の相続分を与えるため(12 節)

2) 暗闇から救い出すため(13 節)

3) すべての罪と背きを贖うために(14 節)

3. まことの経済回復-光の経済、宣教経済、レムナント経済

1) 万物より先に生まれた(15 節)

2) すべての権威がそのためにある(16 節)。

3) 万物がその中にある(17 節)。

4) 根本、第一、教会のかしら(18 節)

5) すべての満ち満ちたものがキリスト中に宿る(19 節)

□結論 イエス キリストの御名 [ヨハ 14:14、使 3:6、使 16:16-18、ペリ 3:21]

1. 身分を味わう祈り

2. 権威を味わう祈りを味わいなさい。